

I 第11週の発生動向 (2015/3/9~3/15)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内で警報が解除されました。また、むつ保健所管内で第10週から**注意報**が継続しています。
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が190人から150人に減少しました。

II 第11週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		前週からの増減	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 内科 (90) インフルエンザ	61	4.7	70	4.7	50	3.3	3	0.4	57	6.3	65	10.8	306	4.7	-49	1	1.0	60	5.0
(79) RSウイルス感染症	1	0.1	5	0.6	9	0.9	6	1.2	1	0.2			22	0.5	6			1	0.1
(80) 咽頭結膜熱	6	0.8											6	0.1	-5			6	0.8
(81) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	4.4	13	1.4	44	4.4	1	0.2	12	2.0	5	1.3	110	2.6	26			35	4.4
(82) 感染性胃腸炎	44	5.5	15	1.7	45	4.5	15	3.0	16	2.7	15	3.8	150	3.6	-40			44	5.5
(83) 水痘	2	0.3	3	0.3	2	0.2	1	0.2	5	0.8	5	1.3	18	0.4	-3			2	0.3
(84) 手足口病	5	0.6											5	0.1	2			5	0.6
(85) 伝染性紅斑			1	0.1	16	1.6			5	0.8			22	0.5	1				
(86) 突発性発しん	1	0.1	2	0.2	10	1.0			1	0.2	3	0.8	17	0.4	7			1	0.1
(87) 百日咳															0				
(88) ヘルパンギーナ															-1				
(89) 流行性耳下腺炎	1	0.1			1	0.1					1	0.3	3	0.1	2			1	0.1
眼科 (91) 急性出血性結膜炎															0				
(92) 流行性角結膜炎					2	1.0							2	0.2	-9				
基幹 (97) クラミジア肺炎															0				
(98) 細菌性髄膜炎															0				
(100) マイコプラズマ肺炎					1	1.0							1	0.2	1				
(101) 無菌性髄膜炎															-2				
(82) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)							1	1.0			1	1.0	2	0.3	-8				

は警報、 は注意報。「空欄」:患者発生無し。

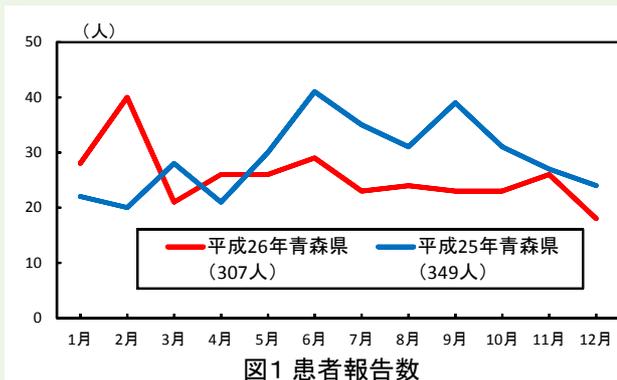
III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市2人、弘前1人、八戸1人、五所川原3人、むつ1人 (2015年計:69人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

感染症の窓

性器クラミジア感染症 (五類全数把握疾患)



性器クラミジア感染症は、クラミジアトラコマティス (*Chlamydia trachomatis*) を病原体とする国内で最も多い性感染症です。感染症法では性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症とともに、5類感染症として性感染症定点からの毎月の報告が義務づけられています。男性では、尿道から感染して急性尿道炎を起こしますが、症状は淋菌感染症よりも軽く、さらに、前立腺炎、精巣上体炎を起こすこともあります。女性では、子宮頸管炎を起こし、その後、感染が子宮内膜、卵管へと波及します。

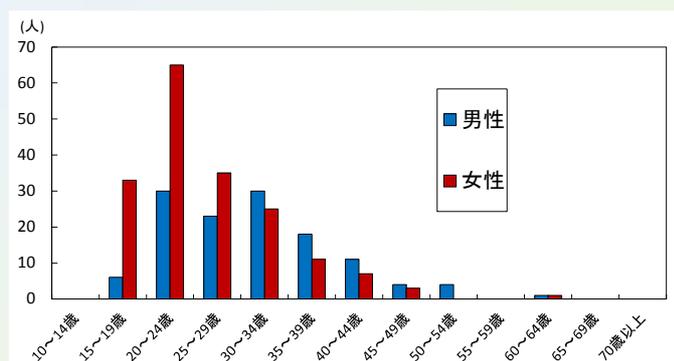
本県の平成26年の累積患者報告数は、男性127人、女性180人、合計307人で、平成25年の349人(男性127人、女性222

人)よりやや減少しました(図1)。クラミジア感染は男女とも性的活動の活発な若年層に多いですが、特に女性でその傾向が目立ち、本県においても29歳以下では男性患者数を上回っています(図2)。また、新生児は母親からの産道感染もあります。

女性では感染を受けても自覚症状に乏しいことから、診断、治療に至らないことも多く、無自覚のうちに男性パートナーや出産児へ感染させることがあるので、注意が必要です。

なお、妊婦検診において正常妊婦の3~5%にクラミジア保有者が見られることから、自覚症状のない感染者はかなりあるものと推測されています。

【参考】IDWR「感染症の話」



V 県内インフルエンザ情報

第11週の患者報告数は、306人で、迅速診断キットによる型別はA型290人、B型15人、不明1人でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数 (人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方				3	3	19	13	25	25	11	13	9	3	1		1
弘前			7	28	60	58	228	277	385	444	275	190	113	80	56	70
八戸	1	22	65	175	326	453	449	485	549	395	287	177	98	62	56	50
五所川原		1	23	50	71	129	169	165	166	121	110	66	50	41	18	3
上十三	1	32	76	204	318	552	426	394	386	328	214	170	131	140	93	57
むつ	2		1	15	32	97	138	206	262	325	236	140	59	50	66	65
青森市	1	3	11	41	151	159	363	317	508	612	484	277	148	54	66	60
合計	5	58	183	516	961	1467	1786	1869	2281	2236	1619	1029	602	428	355	306

A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方				3	3	19	13	25	25	11	13	9	3	1		1
弘前			7	28	59	57	228	275	382	442	274	183	111	76	45	63
八戸	1	21	54	170	321	450	442	477	528	392	276	163	93	56	51	49
五所川原		1	22	50	70	129	168	165	166	121	110	66	49	40	18	3
上十三	1	32	74	200	305	544	397	376	369	303	196	159	125	135	91	55
むつ	2		1	15	32	97	138	206	261	322	235	139	59	50	66	65
青森市	1	3	10	40	145	143	350	301	487	592	455	268	144	53	64	54
合計	5	57	168	506	935	1439	1736	1825	2218	2183	1559	987	584	411	335	290

B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東地方																
弘前					1						1	3	2	4	11	7
八戸		1	1					1	1			3	3	4	4	1
五所川原			1		1		1						1	1		
上十三							1	1			3	1				1
むつ									1	3	1	1				
青森市					1	2			2	2	2	1	1	1	2	6
合計	0	1	2	0	3	2	2	2	4	5	7	9	7	10	17	15

年齢区分別(人)

週	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
～5ヶ月				1	3	8	8	12	4	5	11	8	2	2	3	
～11ヶ月		1	1	6	9	16	21	31	28	15	15	12	7	3	4	2
1歳		4	3	9	23	31	68	100	84	66	52	31	37	22	14	13
2歳			5	15	30	25	65	100	85	79	67	40	36	28	13	18
3歳		1	9	11	27	34	62	89	94	86	66	49	24	22	13	15
4歳		3	8	20	33	34	51	93	128	80	56	47	45	18	16	20
5歳		4	12	23	34	37	55	87	97	93	66	55	39	24	14	27
6歳	1	9	12	25	53	37	66	107	126	113	95	64	30	20	30	20
7歳		5	11	21	32	34	46	73	111	107	100	60	30	16	12	14
8歳		6	15	20	39	23	27	41	111	119	109	57	14	22	24	14
9歳		7	13	25	47	28	30	39	110	120	72	57	27	26	20	11
10～14歳	1	9	46	159	227	154	155	197	500	634	383	209	135	66	36	26
15～19歳			19	36	51	73	101	80	98	87	67	43	21	14	20	11
20～29歳	1	1	2	31	82	229	198	120	106	69	46	23	28	17	17	20
30～39歳	1	1	5	34	79	179	184	180	123	136	114	60	24	29	26	19
40～49歳	1	3	7	33	63	156	172	135	130	130	82	64	27	15	14	22
50～59歳		1	7	13	51	106	170	98	89	87	55	46	17	22	10	12
60～69歳		2	4	11	31	114	112	98	86	73	59	48	21	32	21	13
70～79歳		1	3	9	27	78	87	86	78	61	51	26	17	18	20	15
80歳以上			1	14	20	71	108	103	93	76	53	30	21	12	28	14

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2014年第47週～2015年第11週）

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
47	H26.11.17 ~ H26.11.23			A型肝炎1人			
48	H26.11.24 ~ H26.11.30	侵襲性肺炎球菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	
49	H26.12.1 ~ H26.12.7	つつが虫病1人	急性脳炎1人			腸管出血性大腸菌感染症3人	
50	H26.12.8 ~ H26.12.14		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				
51	H26.12.15 ~ H26.12.21	腸管出血性大腸菌感染症3人	後天性免疫不全症候群1人	アメーバ赤痢1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
52	H26.12.22 ~ H26.12.28	腸管出血性大腸菌感染症1人	カルバベネム耐性腸内細菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
1	H26.12.29 ~ H27.1.4		侵襲性肺炎球菌感染症1人				
2	H27.1.5 ~ H27.1.11			侵襲性肺炎球菌感染症1人			
3	H27.1.12 ~ H27.1.18						
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		水痘(入院例)1人	アメーバ赤痢1人 カルバベネム耐性腸内細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
5	H27.1.26 ~ H27.2.1		カルバベネム耐性腸内細菌感染症1人				
6	H27.2.2 ~ H27.2.8					侵襲性肺炎球菌感染症1人	
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	アメーバ赤痢1人	後天性免疫不全症候群1人				
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	アメーバ赤痢1人			腸管出血性大腸菌感染症1人		
9	H27.2.23 ~ H27.3.1	カルバベネム耐性腸内細菌感染症1人					
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	腸管出血性大腸菌感染症1人					
11	H27.3.9 ~ H27.3.15						

VII 結核(二類全数把握疾患) (2015年第1週～2015年第11週)

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
1	H26.12.29 ~ H27.1.4		1				
2	H27.1.5 ~ H27.1.11	3	1			1	
3	H27.1.12 ~ H27.1.18	1	3		1	2	
4	H27.1.19 ~ H27.1.25		1	2	2	1	1
5	H27.1.26 ~ H27.2.1		1	6	1		
6	H27.2.2 ~ H27.2.8	2	3	1		1	
7	H27.2.9 ~ H27.2.15	1	2	3			
8	H27.2.16 ~ H27.2.22	2	1	1	2		1
9	H27.2.23 ~ H27.3.1		1	3	1	1	
10	H27.3.2 ~ H27.3.8	1	3	1		2	
11	H27.3.9 ~ H27.3.15	2	1	1	3		1

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2015年第1週～第9週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肺炎	カルバベネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	3585	2	20	158	6	5	29	56	3	3	1	2	17	32	1	2	1	185	177	29	178	123	4	29
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	ハンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻疹	薬剤耐性アシネトバクター感染症										
累積報告数	90	186	11	44	7	472	50	250	19	12	8	31	6	3										

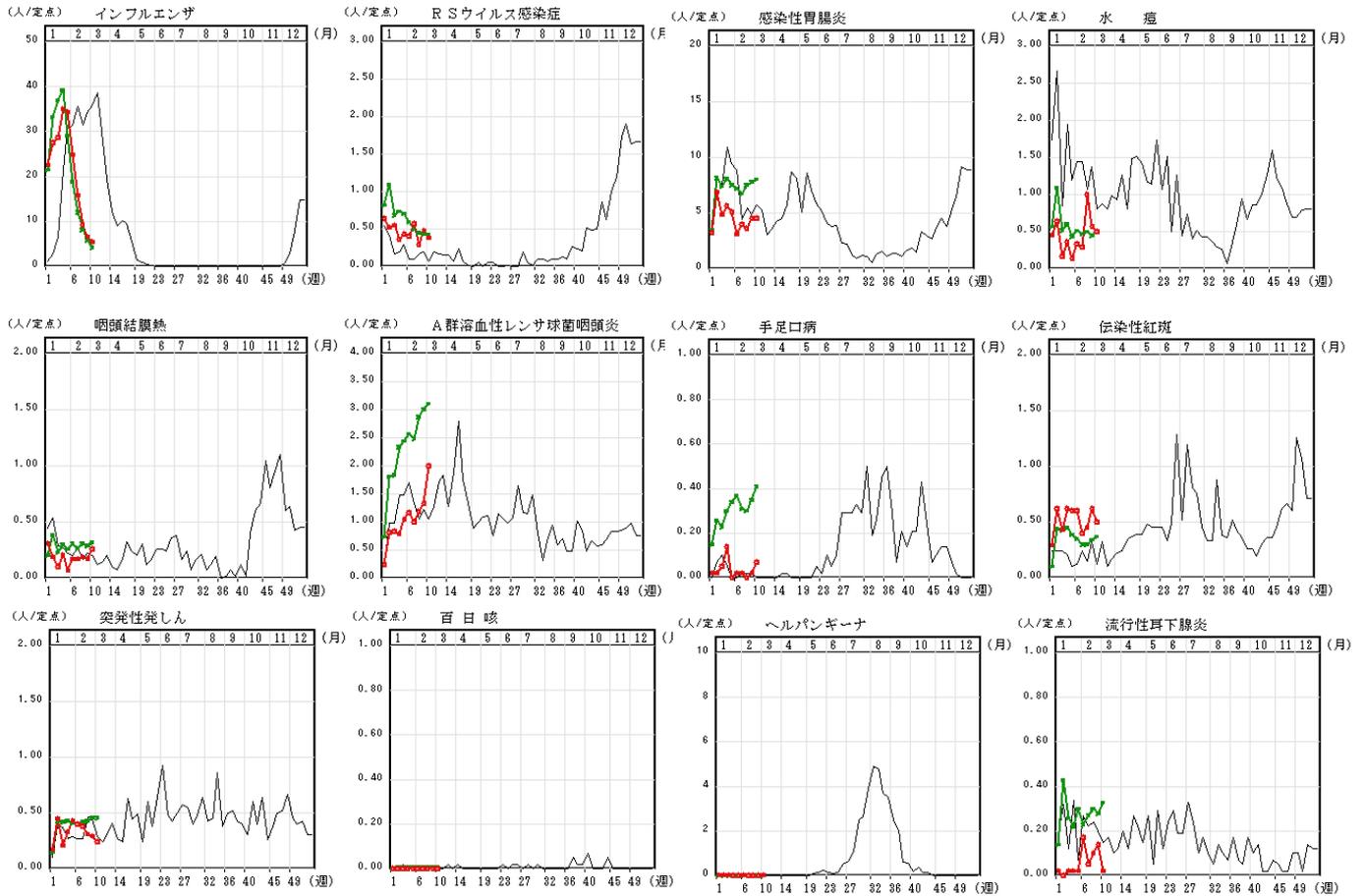
青森県

(2015年第1週～第11週累計)

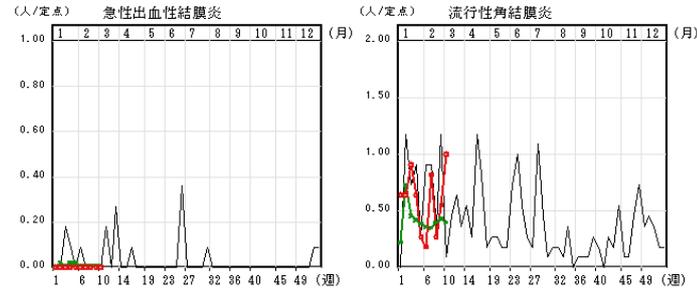
分類	二類	三類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	アメーバ赤痢	カルバベネム耐性腸内細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)
累積報告数	69	2	3	3	1	4	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第10週)

グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第10週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第10週)

